

育児講座

『誰でも簡単！！こどもの前髪カット』講座

講師： 深津 文子さん

用意するもの： はさみ、そぎばさみ（市販のもの）、くし、クリップ
ケープ(ゴミ袋でもOK！)、新聞紙



◆前髪カット(準備段階)

手順：(1)前髪だけを残し、両サイドの髪をクリップでとめる
(2)前髪を少し湿らす。

★ドライカットは、髪がすべりやすく少し難しいです。

ちなみに… 前髪として切る幅は、
「黒目から黒目の間に落ちてきている毛」となります。



注意①子どもの毛は前に流れやすいので、前髪が多くなりやすい。
⇒自然に毛が落ちるところを放射線状にとかし、毛を広げる。



注意②前髪の幅が広すぎると、
重たすぎるデザインになってしまう。

さあ！カットしていきましょう！

✂前髪カット(基本パツツン編)

手順：(1)前髪を中央に寄せて、(反利き手)チョキではさむ。
(2)切りたい長さで、カットする
(3)くしでとかして、バランスを見る。
⇒必要に応じて、微調整。
(4)完成！



基本、これだけでほぼ**アーチ状の前髪**に仕上がります！！

注意ただ、お子さんの頭の形、生え際はそれぞれなので、必ずしもこの方法でアーチ状にならないこともあります)



✂前髪カット(応用編)・・・毛量が増えてきたら。

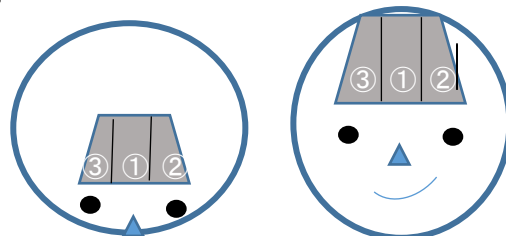
手順：(1)前髪を右図のように3分割する

(2)①から順にカットする

(3)①の長さに合わせて、

②を**やや右下がり気味**にカットする

⇒まっすぐカットすると、アーチ状にはならず、少し違和感がでます。



(4)①の長さに合わせて、③を**やや左下がり気味**にカットする

(5)くしでとかして、バランスを見る。

(6)そぎばさみをタテに入れて、パツツンとしたラインを整えます！

(7)完成！

★ポイント！

○前髪のカットは、はさみを縦にしてジグザグに切ると、失敗しやすくなります！

⇒はじめにまっすぐに切ってから、そぎばさみでジグザグにしたほうが◎！

○前髪をおろしてカットすると重くなります。

⇒額から**1, 2cmほど持ち上げて**カットしよう！

○そぎばさみを入れるときは、1回入れるだけで

デザインが変わってしまうので、慎重に・・・

○子どもが下を向いている状態で切ると、

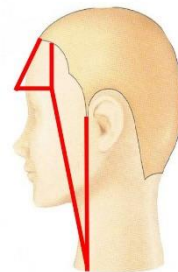
仕上がりが短くなってしまう。⇒なるべく、**短時間**で、**正面を見てもらう工夫**を！



◆上級編！！「前髪ともみあげをつなぐ」

前髪がカットできたら、

- (1) 前髪の端(終点)と、もみあげの終点をまっすぐつなぐ(右図)
- (2) (反利き手)チョキではさむ ※あまり持ち上げないこと！
- (3) はさみをまっすぐ入れて、カットする。
- (4) 完成！



★ポイント！！

- ・つなげることで、顔周りの細かい毛がなくなります。
- ・前髪とつなげるときに、長くなったところを残しておくとも自然につながります。
→逆に前髪の両端が長くなりすぎたときはここで調節しておくといいです。

なかなかうまくいかないと思いますが、ちょっとずつチャレンジ！
ぜひ、やってみてくださいね！

